

**【対象となる方】**

- 大学・高専の教育現場に活用できるデジタル技術をお持ちのスタートアップを中心とした民間企業の方（個人、チーム、企業）
  - 大学・高専関係者・教育現場との連携やパートナーを求める方
  - 公開のイベントでアイデアをピッチいただける方
- \*今年度は、AI等を活用したアクティブラーニング等の学修支援や学生の学修成果の可視化（計測など）に関する技術に加え、特にXR、メタバース、センシング、Web3.0等の最新デジタル技術を用いた提案について幅広く募集します。

**【応募の要件】**

- 大学・高専の教育プログラム\*におけるデジタル技術の活用を提案していること
- 提案が学生の学び・教育現場に新たな視点・活動・効果をもたらすものであること
- 効果検証が可能で横展開が見込まれること

\* 教室での授業のみならず、キャンパス内外で行われる正規教育科目・科目群を指す

**【審査の基準】**

- Society 5.0時代の高等教育を実現するための提案
- これからの高等教育をリードする意欲がある提案
- 学生や教職員など関係者のニーズがある程度見込まれる提案
- 高等教育機関や関係者（教職員・学生）とのマッチングに意欲をもっている

**【応募の方法】****<必須>**

- タイトル及び以下を端的に述べたアイデアの概要（300字程度）
  - どのようなデジタル技術を持っているのか、高等教育にどのようなインパクトを与えるのか
  - そのために今後どのように高等教育機関や関係者と連携していきたいか

**<任意>**

- 参考URL、ピッチ資料、動画、画像などアイデアの詳細がわかる資料既存資料でも可、20MB以内)  
なお、申し込み時に記載いただいた、代表者氏名・所属・役職・タイトル及びアイデアの概要については、ピッチアクターとして採択後に公表資料に使用させていただく旨、ご承知おきください。